

素案から最終案にいたる主な変更点

<人口ビジョン>

- 用語や資料の注釈を必要に応じて追記
- 内容の変更を伴わない文章や図表、書式等の訂正や整理

<総合戦略>

- 用語や資料の注釈を必要に応じて追記。
- 内容の変更を伴わない文章や図表、書式等の訂正や整理。

P7 ワークライフバランスが実現した社会の定義を注釈として追記。

P26～28 アンケート調査・意見集約のまとめを追記。

P29 人口ビジョンで示した「総人口の展望」のグラフを追加し、総合戦略での位置づけや関連をわかりやすく表現。

P30 3つの戦略と5つの基本目標について、人口ビジョンで示した「目指すべき将来の方向」との関連を追記。

P32 少子化対策は男女が応分に取り組むべきものであることから、項目③に男性の役割を追記。

P35 「基本目標⑤暮らしと経済を守る」の数値目標のうち、連携中枢都市圏にかかる数値目標を施策数にしていたが、根拠が薄いため、連携協約数（連携協約を締結する自治体数）とした。

P38 「基本目標②つながる未来を応援する」のまつやま創生未来プロジェクトについて、すべてのプロジェクト項目にワークライフバランスの推進を位置づけていたが、その重要性に鑑み、当該推進をプロジェクトとして格上げし、名称を「仕事も生活も充実させようプロジェクト」とした。

P36 上記に伴い、「基本目標②つながる未来を応援する」のプロジェクト項目に「仕事も生活も充実させようプロジェクト」を追記。

P42～64 別冊となっていた施策と KPI の一覧を本文に合体。取り組みなどの内容や表現等を再度精査するとともに、KPI 項目についても計測可能かつ根拠の明確な内容と数値を検討し追記。